

代表者名	北井 潔	所管部課名	生活環境文化部 県民文化政策課
所在地	秋田市中通二丁目3番8号	設立年月日	平成元年4月1日

【沿革及び県の出資理由】

秋田県、秋田市、日本生命の3者オーナーで区分所有する公共と民間の複合用途大規模建物を管理運営するため県等の出資により平成元年設立。

【出資者】（19年度当初）

(千円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	5,000	25.0
市町村	1	1,000	5.0
その他	4	14,000	70.0
計	6	20,000	100.0

【事業】

①主たる業務

アトリオンビルの維持・管理
県施設(2, 3階展示室、BIF多目的ホール)の貸館業務

②事業実績

(百万円、人)

事業名等	16年度	17年度	18年度
管理受託経費	249	236	239
入館者数 (県・市の施設)	252,000	243,600	280,476

③18年度事業概要及び19年度事業計画・目標

【平成18年度事業概要】
 ①今年度より県の指定管理者として当ビル施設の音楽ホール以外の貸館業務を受託した。
 ②音楽ホール関係の県主催事業及び貸館業務について指定管理者の指定を受けた「大星ビル管理㈱」と一体となって文化施設利用の向上と「新、秋田アトリオンメンバーズ制度」の発足など館内活性化に向け取り組んだ。
 ③計画的な点検・修理の実施、定期的なインスペクションの実施による高品質な清掃の実施、管理関係者による月1回定例ミーティング開催による意見交換と連携強化、情報の共有化による不適正事象や事故の未然防止に向けた取組等安全・快適・清潔なビル環境の提供に努めた。
 ④社内コンプライアンス体制の充実に向け継続して取り組んだ。
 【平成19年度事業計画】
 ①指定管理業務を核とした館内活性化の推進（魅力あるアトリオンメンバーズ制度による会員の拡充、HPの充実等）
 ②高品質(安全・快適・清潔)ビル環境の提供
 ③社内コンプライアンス体制の充実

【組織】

①運営機構



②役員数 (H19.6.25現在) (人)

	取締役	監査役
常勤	1	
内、県退職者		
内、県職員		
非常勤	3	3
内、県退職者		
内、県職員	1	1
計	4	3
内、県関係者	1	1

③職員数 (H19.4.1現在) (人)

正職員	2	正職員	正職員
内、県退職者		平均年齢	平均勤続年数
出向職員	2	34.1歳	10.3年
内、県職員			
臨時・嘱託	6	正職員平均年収	
内、県退職者		3,098千円	
計	10		
内、県関係者	0		

報酬対象役員数	1人
報酬対象役員平均年齢	60歳
平均役員報酬額	5,500千円/年

【財務】

①損益状況(18年度)

(千円)

	金額
経常収入 A	245,551
受託事業収入	238,845
補助金収入	
自主事業収入	6,695
運用益収入	
その他	11
経常支出 B	235,934
人件費(役員含む)	49,057
その他	186,877
経常損益 C = A - B	9,617
経常外収入	
諸税	3,298
当期損益	6,319

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

②財務状況(18年度末)

(千円、%)

	金額	構成比
流動資産	70,582	79.1
固定資産	18,680	20.9
資産計	89,262	100.0
流動負債	37,083	41.5
短期借入金		0.0
固定負債	10,000	11.2
長期借入金		0.0
引当金等	1,068	1.2
負債計	48,151	53.9
資本金	20,000	22.4
剰余金	21,111	23.7
資本計	41,111	46.1
負債・資本計	89,262	100.0

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	1,068	1,068	100.0%

【県の財政支出】

(千円)

	16年度	17年度	18年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費	216,006	191,492	213,033	秋田総合生活文化会館の管理委託費+H18年度より2.3階展示室、地下1階多目的ホールの貸館に関する業務
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	16年度	17年度	18年度	16-17増減	17-18増減
健全性	自己資本比率	%	47.73	40.14	46.06	▲ 7.59	5.91
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	231.55	175.82	190.34	▲ 55.72	14.51
収益性	剰余金 (▲欠損金)	千円	9,747	14,792	21,111	5,045	6,319
	経常利益率	%	2.05	3.59	3.91	1.54	0.32
	総資本利益率	%	8.52	10.17	10.76	1.65	0.59
発展性	経常収入額	千円	259,312	245,654	245,551	▲ 13,658	▲ 103
効率性	総資本回転率		4.16	2.83	2.75	▲ 1.33	▲ 0.08
	職員1人当たり経常収入	千円	43,219	40,942	27,283	▲ 2,276	▲ 13,659
	人件費比率	%	18.30	16.89	19.98	▲ 1.41	3.09

2 経営目標の達成状況

経営目標			16年度	17年度	18年度	19年度
経営改善指標	県委託費 (修繕費・光熱費等除く) (千円)	目標	87,726	82,466	79,068	74,696
		実績	87,603	82,466	79,068	
経営改善指標	管理費 (千円)	目標	213,098	200,375	191,841	181,803
		実績	212,779	200,375	191,841	
事業成果指標	入館者数 (人) (県・市の施設)	目標	282,000	280,000	275,000	275,000
		実績	252,000	243,600	280,476	
事業成果指標	自主事業収入 (千円)	目標	5,000	5,000	5,000	5,000
		実績	5,798	5,970	5,880	
顧客満足度指数		目標	—	—	70	70
		実績	—	54	50	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

・経営改善指標については、効率化に努め、県委託費(指定管理業務<H18年度より受託>分は除く)・管理費(同左)とも目標を達成した。(対前年比:県委託費▲4.1%、管理費▲4.3%)

・事業成果指標についても、入館者数および自主事業収入とも目標を達成した。

・顧客満足度指数については、H18年度より指定管理業務(貸館業務)についても評価を開始したが、従来同様、所定の用紙に来館者・施設利用者より任意に記入してもらう方式であり、不満の声が多くなりがちである。どちらかといえば、貸館設備の経年劣化(壁・椅子の汚れなど)等による設備に関する不満が多く、職員の対応については90点近い高い評価を得ている。

4 総合評価 (計算書類等の資料による評価)

I 概ね安定した経営内容	II 一層の努力を要する経営内容
<p>・受託料を、平成15年度から業務受託料と管理経費とに分けて徹底した管理を行い、安定した経営成績を維持している。</p> <p>・平成18年度の受託料収入(県分)の増加は、業務範囲の拡大によるものである。</p> <p>・会社は館内活性化、ビル環境の高品質化等を基本方針としている。</p>	